

土壌汚染情報公開台帳

整理番号	1060147	調製年月日	令和4年 6月 2日		契機	第116条第1項	
所在地	(地番)	台東区東浅草二丁目1-5,1-15	(住居表示) 東浅草2-4-4				
訂正年月日		契機	年月日				
工場又は指定作業場の名称 (土地の政変に係る事業の名称)	(有)黒川商店	汚染地面積	36.46㎡	調査面積	244.94㎡	対策済面積	0.00㎡
汚染状況調査の方法について特筆すべき事項							
当該土地において講じられた健康被害の防止又は周辺地下水汚染拡大の防止のための措置がある場合はその内容							
当該土地に第122条第1項第2号の土壌がある場合はその旨 (汚染の原因が水面埋め立て材に由来する場合はその旨)							
当該土地が規則第54条第3項第1号に該当する場合は、その旨							
当該土地が規則第55条第3項に該当する場合は、その旨							
当該土地が土壌汚染対策法の規定に基づき要措置区域又は形質変更所要届出区域に指定された区域を含む場合は、その旨							
備考							
土壌の汚染状況	報告受理年月日	令和4年 6月 2日	特定有害物質の種類	鉛及びその化合物	適合しない基準項目	汚染状況調査の受託者	株式会社アールズ環境ソリューションズ
	報告受理年月日		含有量基準				
地下水の汚染状況	報告受理年月日		特定有害物質の種類		適合しない基準項目	汚染状況調査の受託者	
	報告受理年月日						
地下水の汚染状況(対象地境界)	報告受理年月日		特定有害物質の種類		適合しない基準項目	汚染状況調査の受託者	
	報告受理年月日						
土地の措置又は 変更状況	届出時期		完了時期		実施者	汚染土壌の処理方法	
	着手予定時期		完了予定時期		土地の措置又は改変の種類	土壌搬出	

- 図面類
- 1 汚染状況調査の実施内容及び調査結果に係る書類等
 - 2 当該土地に係る健康被害防止又は周辺への地下水汚染の拡大防止のために講じられた措置の実施場所及び実施状況を明示した図面
 - 3 当該土地に係る汚染拡散の方法を明示した図面
 - 4 対象地周辺の地図

特定有害物質の使用、排出等の状況

業種及び主要製品	ガソリンスタンド（給油取扱所）・ガソリン、ハイオクガソリン 軽油、灯油の販売
特定有害物質の種類、使用目的、使用形態等	鉛・ベンゼン 自動車への給油
特定有害物質の使用状況	該当するガソリンスタンドは1964年（昭和39年）～2022年（令和4年）3月10日まで利用されてお り た り 、ベンゼン及び当時のガソリン中には鉛を含有する有鉛ガソリンが使用されていた。
	使用期間 1964年11月～2022年3月10日（ベンゼン） 1964年11月～1988年（鉛）
特定有害物質の排出状況	無し（自動車への給油を行っていた）
特定有害物質の使用場所等	△別紙（1）のとおり
地下施設の有無及び概要	地下タンク有り 保管量：ガソリン 15KL、ハイオクガソリン 7KL、軽油 5KL、灯油 3KL
地表の高さの変更及び地質に係る情報	無し
土壌汚染対策法又は条例に基づく調査及び措置の履歴	無し
既往調査及び措置に関する情報	無し
その他特記事項	無し

- 備考 1 別紙が2枚以上となる場合は、それぞれに番号を付けること。
2 △印の欄には、報告書に添付する各別紙に一連番号をつけた上、該当する別紙の番号を記入すること。
3 この様式各欄に記入しきれないときは、図面、表等を利用すること。

一添付資料一

1. 状況調査

- ・ 濃度計量証明書
- ・ 調査写真帳
- ・ 柱状図

2. 詳細調査

- ・ 濃度計量証明書
- ・ 調査写真帳
- ・ 柱状図

調査対象地 案内図

東京都台東区東浅草 2丁目4番4号（住居表示）



(出典：地理院地図 (電子国土 Web))

4.調査地点位置図

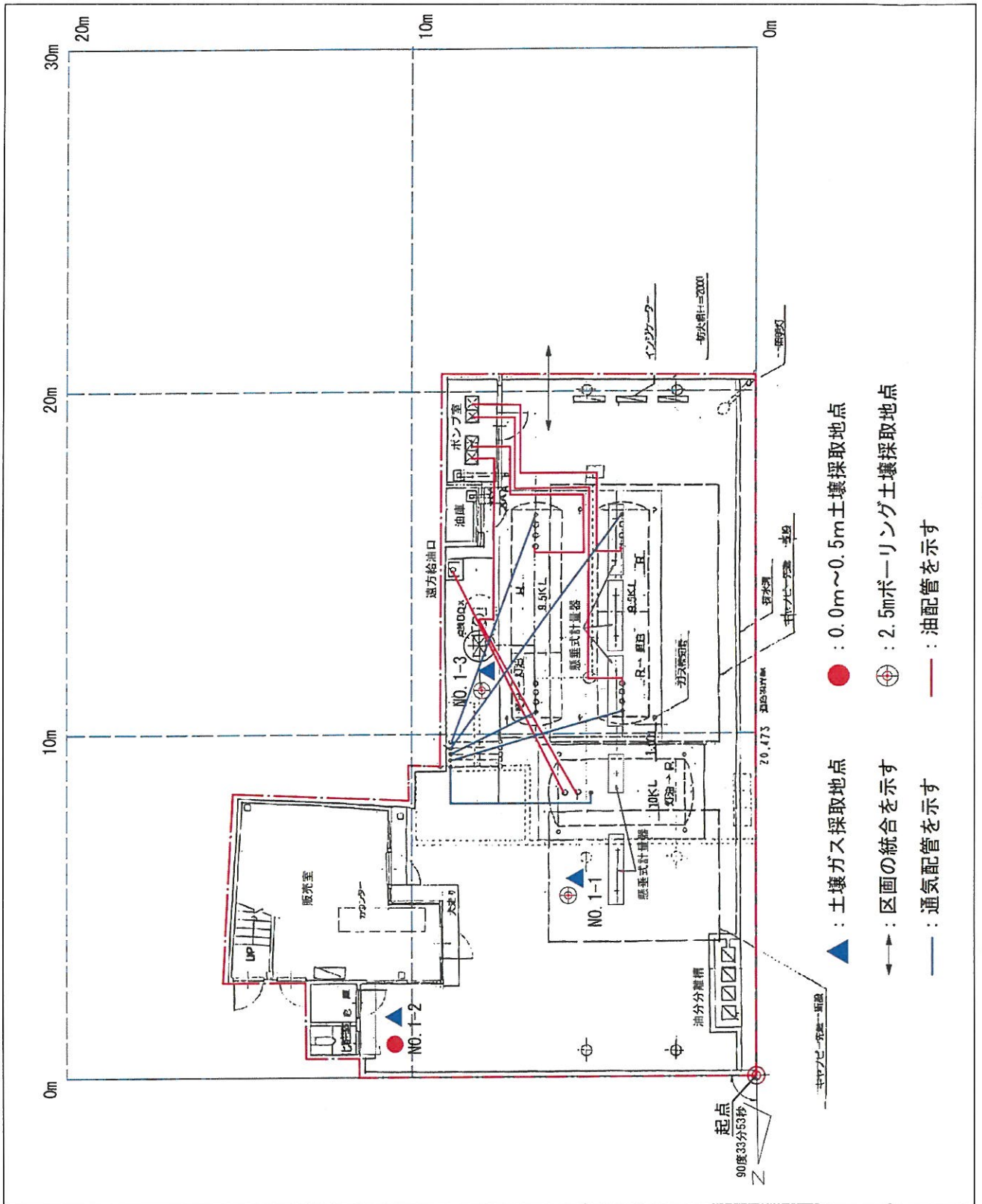


図 4-1. 調査地点位置図

8.分析結果

(1)土壌ガス分析結果（第一種有害物質）

土壌ガスの分析結果は下記表に示す通り、調査を実施した全調査地点においてベンゼンは不検出であった。

表 8-1. 土壌ガス分析結果表

採取日	分析項目：ベンゼン（土壌ガス）		
	調査地点	分析結果	定量下限値
令和4年4月14日	調査地点1-1	不検出	0.05volppm
	調査地点1-2	不検出	
	調査地点1-3	不検出	

算定方法（平成 15 年 3 月 6 日環境省告示第 16 号）

土壌ガス中の調査対象物質の濃度は、体積濃度（単位 volppm）で算出し、有効数字を 2 桁として 3 桁目以降を切り捨てて表示する。定量下限値は、ベンゼン以外の調査対象物質については 0.1volppm、ベンゼンについては 0.05volppm とし、これらの濃度未満の場合 ND（不検出）とする。

(2)土壌分析結果（第二種有害物質）

土壌の分析結果は下記表に示す通り、調査の結果、調査地点 1-2 の表層～0.5mの試料において鉛の含有量が東京都環境確保条例で定める処理基準値 150 mg/kgを超えて検出された。

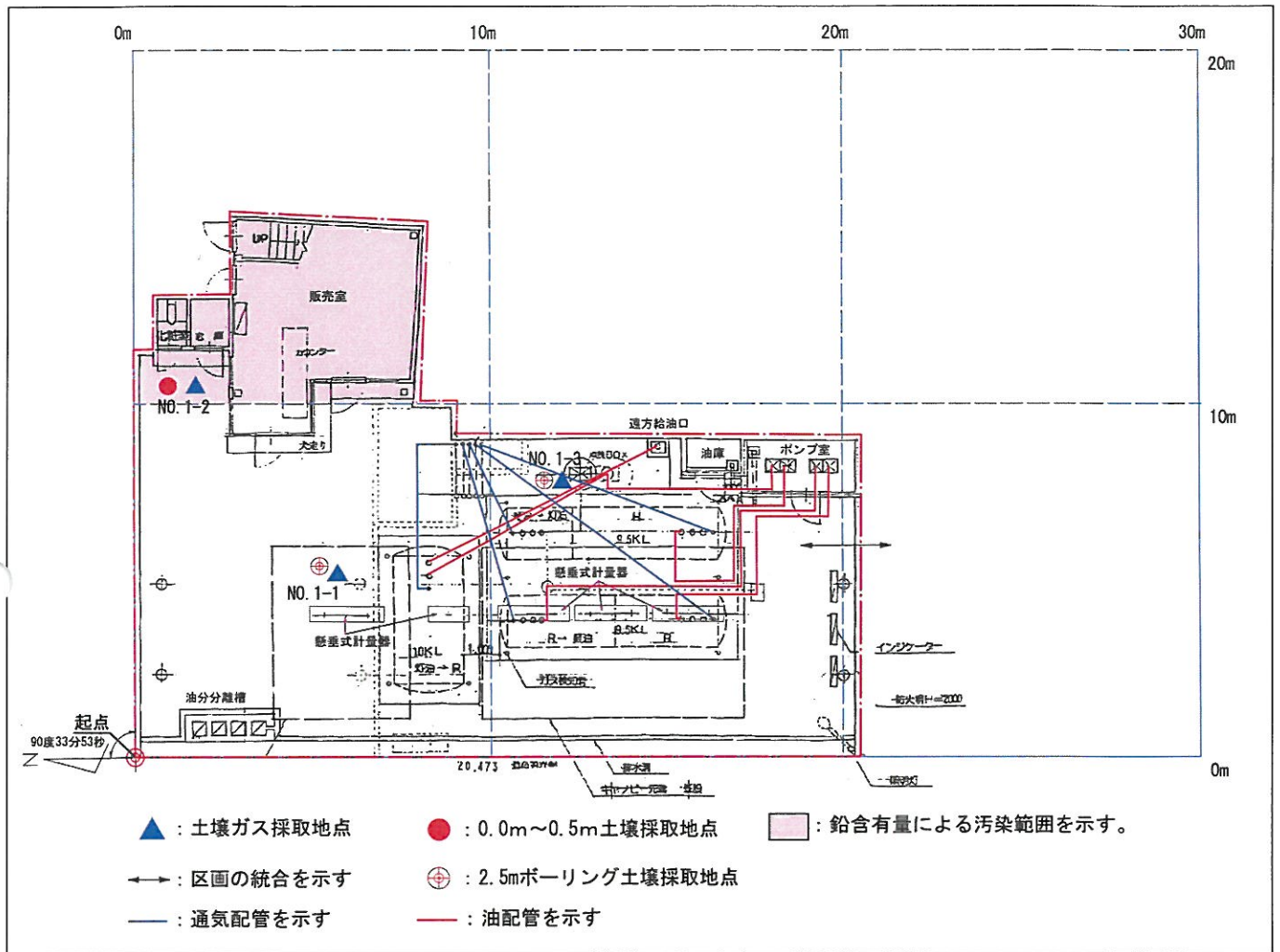
その他の調査地点及び調査深度においては鉛の溶出量・含有量ともに基準に適合した。

表 8-2. 土壌析結果表

採取日	分析項目：鉛				
	調査地点	採取位置	深度	鉛(含有量)	鉛(溶出量)
令和4年4月14日	調査地点1-1	表層	0.00m～0.50m	140mg/kg	0.001mg/L未満
	調査地点1-1	地下タンク底盤	2.00m～2.50m	63mg/kg	0.001mg/L未満
	調査地点1-2	表層	0.00m～0.50m	520mg/kg	0.001mg/L未満
	調査地点1-3	表層	0.00m～0.50m	110mg/kg	0.001mg/L未満
	調査地点1-3	地下タンク底盤	2.00m～2.50m	60mg/kg	0.001mg/L未満
基準値				150mg/kg	0.01mg/L

9. 状況調査結果図

鉛含有量による汚染が確認された範囲（平面）を示す。



採取日	分析項目: 鉛				
	調査地点	採取位置	深度	鉛(含有量)	鉛(溶出量)
令和4年4月14日	調査地点1-1	表層	0.00m~0.50m	140mg/kg	0.001mg/L未満
	調査地点1-1	地下タンク底盤	2.00m~2.50m	63mg/kg	0.001mg/L未満
	調査地点1-2	表層	0.00m~0.50m	520mg/kg	0.001mg/L未満
	調査地点1-3	表層	0.00m~0.50m	110mg/kg	0.001mg/L未満
	調査地点1-3	地下タンク底盤	2.00m~2.50m	60mg/kg	0.001mg/L未満
基準値				150mg/kg	0.01mg/L

4.分析内容

(1)分析方法

含有量分析（環境省告示第 19 号〔平成 15 年〕）

計量項目	計量方法	土壌含有量基準 (mg/kg)
鉛	JIS-K 0102-54.4	150

5.分析結果

①調査地点 1-2

分析の結果、全深度において鉛の含有量は東京都環境確保条例で定める 150 mg/kg に適合した。

表 5-1. 詳細調査分析結果一覧

採取日	令和4年5月20日
項目	鉛及びその化合物 (mg/kg)
深度	調査地点 1-2
-1.0m	98
-2.0m	72
-2.1m	150
-2.5m	70
-3.0m	13
-4.0m	12
-5.0m	10未満
土壌含有量 基準値 (mg/kg)	150

(2)今後の土地利用計画

対象地は今後、地下タンク、埋設配管を撤去し駐車場として利用される。
 尚、今回の解体工事において汚染が確認された1-2区画の解体は行われず、土間コンクリート（厚さコンクリート0.15m、砕石0.05m）は残置された状態となり、コンクリート0.1m（10cm）以上の舗装措置が取られていることから汚染の拡散は無い。

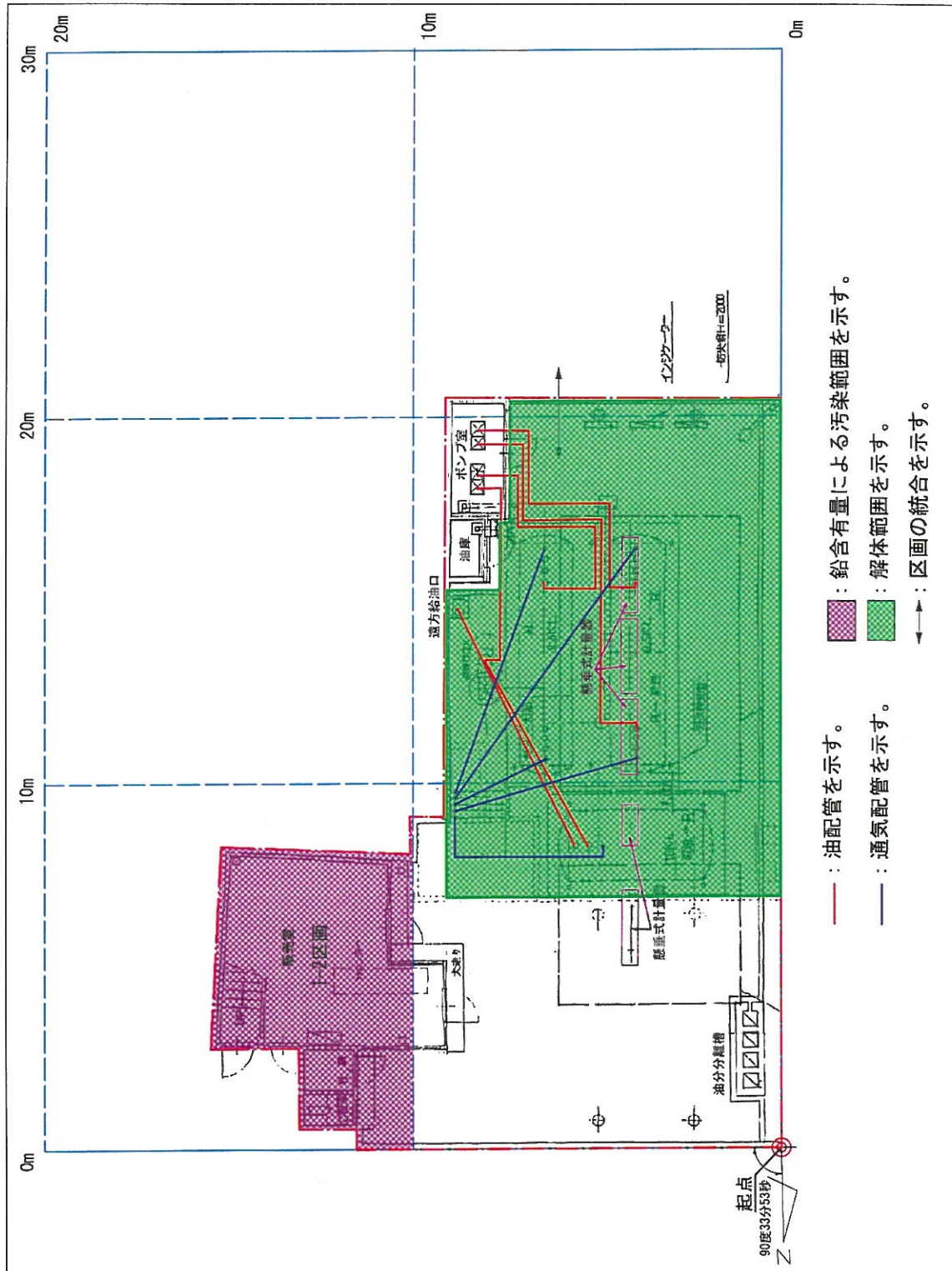


図 6-2. 解体範囲図

7.本調査に関わる記録の保管と承継

調査完了後には、調査内容の記録を作成し（土壌汚染状況調査報告書）、土地所有者及び有害物質取扱事業者が保管・承継することとする。